



健康 福祉 まつり



6月2日、文化センター全館で健康福祉まつりを開催しました。市内の医療、介護、福祉団体やボランティア団体などによるブースには多くの人が押し寄せ、体験コーナーや相談会など、さまざまなイベントを満喫していました。大ホールでは、大人から子どもまで多くの市民がさまざまなアトラクション

約3千人が来場！

健康の大切さを学ぶ

ンに出演し、観客を楽しませていました。元放送局アナウンサーとしても知られる村上美香さんによる、「カラダとココロの話」をしませんか？」と題した記念講演も開催。村上さんの優しい語り口に多くの人が耳を傾けていました。保健医療福祉功労者として、牛島健一郎さんの表彰も行われました。

1. 毎年多くの参加がある「健康体操実技」2. 大ホールでのアトラクション。大人から子どもまでがさまざまな出し物を披露してくれました 3. ボランティア団体のブースでは体験コーナーもありました 4. 見ごたえのある作品が多かったパネル展示 5. 病気と健康について医師に直接相談できるコーナーもありました 6. 子どもたちに大人気の「こども薬剤師体験」 7. 歯科コーナーでは歯磨きの指導も 8. 司会を務めた田中洋平（たなかようへい）さん（右）と水上清乃（みずかみきよの）さん（中）。左は村上美香（むらかみみか）さん 9. 赤ちゃんのべったん手形

第75回熊本県民体育祭 玉名荒尾大会

開催日 令和2年9月19日(土)・20日(日)
会場 玉名市・玉名郡・荒尾市の各会場



スローガン・シンボルマークを募集します

玉名・荒尾地域で令和2年に開催される県民体育祭にふさわしく、玉名・荒尾地域をイメージした、県民に親しまれる作品を募集します

●募集内容

【スローガンの部】

玉名荒尾大会への思いを20字ほどで表すこと。(表記はひらがな、漢字、カタカナ、アルファベットなど)

●参考例

「出会い ときめき 響き合い 荒尾県体」
(第65回荒尾大会)

「共に競い 輝き合う 自然と感動があふれる玉名大会」(第63回玉名大会)

【シンボルマークの部】

・親しみやすく「玉名荒尾らしさ」を表現すること

・縦横9cm程度で作成すること

・作画の方法は自由。(手書き、パソコンなど)

●応募対象

玉名荒尾地域に住む人、または玉名荒尾地域に通勤通学している人

●応募方法

応募用紙は各部門ともA4サイズ、用紙1枚につき1作品、どちらかの部門だけでも応募できます。(1人何点でも可)

①住所、②氏名、③年齢(学年)、④電話番号、⑤所属(学校名、勤務先等)⑥作品の簡潔な説明を記入して、玉名荒尾大会準備委員会事務局まで郵送、持参、E-mailにて応募してください

※応募用紙は、玉名市総合体育館、各市町教育委員会に設置しています。

各市町ホームページからもダウンロードできます。

●応募規定

- ①作品は未発表かつオリジナルのものであること
- ②他の作品、他商標と類似しないものであること
- ③応募作品について、著作権・出版権に関する問題が生じた場合、すべて応募者の責任とする
- ④入賞作品の著作権とその他の権利は、大会主催者に帰属し、応募された作品は返却不可。最優秀作品は、熊本県民体育祭玉名荒尾大会PRとしてポスターなどに使用。啓発用にデータの提出をお願いするほか、データ化が必要な場合は、色・デザインなどの修正を行う場合があります
- ⑤不正が発見された場合は、受賞を取り消す場合があります

●応募締切 7月31日(水)必着

●表彰

【スローガンの部】

最優秀賞 1点 賞状および賞品3万円程度

優秀賞 5点以内 賞状および賞品1万円程度

【シンボルマークの部】

最優秀賞 1点 賞状および賞品3万円程度

優秀賞 5点以内 賞状および賞品1万円程度

●審査発表 審査は玉名荒尾大会準備委員会が設置する選考委員会で行います。審査結果は9月に決定し、本人への通知、各市町ホームページなどに掲載します。

●応募先・問い合わせ

・〒865-0023

第75回熊本県民体育祭玉名荒尾大会準備委員会事務局(玉名市大倉1144番地 玉名市総合体育館内)

☎57-8857 FAX 57-8873

E-mail ta2020kentai@sage.ocn.ne.jp

・〒864-8686(住所不要)

荒尾市教育委員会生涯学習課スポーツ推進係

☎63-1681 FAX 62-1218